様式１

**整理番号：**

※本センター記入欄

**令和６年度琉球大学熱帯生物圏研究センター共同研究**

**アライアンス・プラチナ枠申請書**

琉球大学熱帯生物圏研究センター長　殿

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **申請者に関する事項**(R6.4.1現在) | フリガナ |  | 年齢　※R6.4.1時点 |
| 氏名 |  | 歳 |
| 所属機関名 |  | 部 局 名 |  |
| 職名 |  | ※必要に応じ、共同研究を実施することに問題が無いか所属機関等に確認してください。 |
| 所属機関住所 | 〒 |
| 申請者連絡先 | TEL | E-mail |
|  |  |

|  |
| --- |
| **１．研究課題（研究集会）名** |
| **和 名** |  |
| **英 名** |  |
| **２．本センター以外に利用を希望する拠点**※本申請書にて利用を希望する拠点に✔を記入してください。 | * 筑波大学つくば機能植物イノベーション研究センター

□　鳥取大学乾燥地研究センター□　岡山大学資源植物科学研究所□　大阪公立大学附属植物園 |
| **３．国際共同研究**※該当する場合に✔を記入してください。 | [ ] 　日本国外の研究機関に所属する者が「7.研究組織」に入っている。 |
| **４．拠点共同研究受入教員** | 琉球大学 |  | ※役割分担の分担事項を7.研究組織に記載してください。 |
| ○○大学 |  |
| ○○大学 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **５．研究期間** | 令和　　年度 　～ 　令和　　年度：（　年間） |
| **６．研究分野（１つ）**注１ |  |
| **小区分一覧の****キーワード**（３つ以内） | ① | ② | ③ |
| **研究対象の国・地域名**（国内の場合は主な実験場所） |  |
| 注1）研究分野は科学研究費助成事業の「審査区分表」から該当する小区分名を記入してください。小区分一覧キーワードは「審査区分表（小区分一覧）」の「内容の例」から選んで記入してください。（https://www.jsps.go.jp/file/storage/grants/j-grantsinaid/03\_keikaku/data/r05/syokubun.pdf） |
| **７．研究組織**注２ |
| 氏　名 | 所属機関・部局・職名（学年）注３ | 役割分担 |
| ①【研究代表者】②【センター共同研究教員】③【研究分担者】④⑤ | ①②③④⑤ | ①②③④⑤ |
| 注２）参加する研究者の役割分担について記載してください。実質的に連携を図っている海外研究者がいる場合は、必ず分担者として記載してください。役割分担は分担事項を簡潔に記入し、必要に応じて行を変更してください。注３）令和６年４月１日時点の情報を記入してください。 |

|  |
| --- |
| **８．研究計画（研究目的・研究内容、方法等）（必ず２拠点以上を利用することのメリットを記載願います。）**（研究の学術的背景、明らかにしようとする点、研究の意義等について、また研究目的を達成するための具体的な研究計画・方法について記載してください。以降、**適宜図表・見出しを配置**していただいて構いません。）なお、項目8～11のフォントサイズは**10.5pt**にて記入してください。（※項目8・9で本ページ１枚に収まるように作成してください。） |
|   |
| **９．本研究におけるセンター教員の役割** |
|  |
| **１０．これまでの本共同研究における研究成果の概要**（平成29年度（2017年度）以降に熱帯生物圏研究センター共同利用・共同研究の採択実績がある場合、その研究成果の概要について各年度に分けて記載してください。採択実績がない場合は冒頭に**採択実績なしと明記**し、研究代表者のこれまでの主な研究成果の概要について記載してください。（※項目10・11で本ページ１枚に収まるように作成してください。） |
|  |
| **１１．将来申請予定の研究資金**（研究代表者が本共同研究の成果を生かして今後申請する予定の研究資金がある場合、資金（事業）制度名、研究課題名、機関（省庁・独法等）、金額、期間（年度）等を記載してください。） |
|  |

**※ここまでで４ページ以内に収まるよう作成してください**

|  |
| --- |
| **１２．令和６年度の経費内訳（申請額：千円単位）**各拠点の上限申請額の合計額の範囲内で記載してください。琉球大学以外の経費の使途については、拠点ごとに異なりますので、ホームページ（https://psca-jurc.com/）をご覧になるか、各拠点にご確認下さい。 |
| 申請大学 | 研究費（消耗品費・役務費） | 国内旅費 | 海外旅費 | 招聘旅費 | 合計 |
| 琉球大学 |  |  |  |  |  |
| ○○大学 |  |  |  |  |  |
| ○○大学 |  |  |  |  |  |
| ○○大学 |  |  |  |  |  |
| **（琉球大学）****■国内旅費**※支援対象となる旅費は、研究調査等を目的としたものに限るとし、レンタカー、ガソリン代、高速道路使用料金を支援経費の対象とあします。※研究代表者、研究分担者及び拠点共同研究教員以外の旅費を支出することはできません。※成果発表(学会等)のための旅費を計上する場合は、必ず学会名を記載してください。※**全国旅行支援等制度のご利用はできません。支援対象として本学からの経費支出が困難となります。予めご了承ください。****■海外旅費**※研究代表者、研究分担者及び拠点共同研究教員以外の旅費を支出することはできません。※調査研究旅費、又は成果発表（学会等）のための旅費に限ります。※成果発表(学会等)のための旅費を計上する場合は、必ず学会名を記載してください。**■研究費**※熱帯性生物圏研究センター各施設の使用料のみ支援経費の対象とします。（宿泊費以外の施設使用料も支援経費の対象）。※熱帯生物圏研究センター瀬底研究施設・西表研究施設をご利用の場合は、利用2週間前までに、各施設へお問い合わせの上、利用申請手続きを行ってください。瀬底研究施設：TEL: 0980-47-2888 FAX: 0980-47-4919  Mail: sesoko@acs.u-ryukyu.ac.jp西表研究施設：TEL: 0980-85-6560 FAX: 0980-85-6830 Mail: knsenmo@acs.u-ryukyu.ac.jp■その他　**※採択後の経費の執行にあたっては、「アライアンス・プラチナ枠実施要領」をご参照ください** |
|  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **１３.経費算定の根拠**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **内訳** | **内容** | **単価（円）** | **数量** | **小計** |
| **例）航空費** | **福岡-那覇** | **20,000** | **4** | **40,000** |
| **例）宿泊費** | **1回2泊** | **20,800** | **2** | **41,600** |
| **航空費** |  |  |  |  |
| **宿泊費** |  |  |  |  |
| **船代** |  |  |  |  |
| **レンタカー** |  |  |  |  |
| **ガソリン代** |  |  |  |  |
| **その他** |  |  |  |  |

※必要に応じで行を追加してください。**総計：　　　　　　　　　円** |
| **１４．本共同研究に関係する研究業績**（研究代表者がこれまでに発表した**論文、著書、産業財産権、招待講演**のうち、本共同研究に関連する重要なものを選定し、現在から順に発表年次を過去にさかのぼり、通し番号を付して記入してください。なお、これまでに採択された本センター共同研究の成果により得られた研究業績には**先頭に○**を付し、謝辞に当該共同研究の成果である旨の記載がある論文には**先頭に◎**を付してください。また、SCI論文(JCR(Journal Citation Reports)データベースに収録された学術雑誌に掲載された論文)は赤字で記載してください。なお研究代表者には二重下線、研究分担者には一重下線を付してください。） |
| 2022以降 |
| 2021 |
| 2020 |
| 2019 |
| 2018 |
| 2017以前の関連論文（5件以内） |